

令和7年度 長崎県立上五島高等学校 学校経営方針

I 校訓	II 教育方針
「進取」	明るく活気に満ちた節度ある学校生活のもとで、剛健な心身と豊かな情操を養い、常に人格の完成と自己の理想実現を目指して積極的に努力し、将来、社会に貢献できる人間を育成する。

III 「上高」の特色		
1 伝統	2 進取	3 多様性
①地域の期待と関心の強さ ○開校 昭和27(1952)年 ○創立74年目 ○卒業生約 18,742人 ②地域からの支援 ○新上五島町 ○同窓会「明洋会」 ○上高振興会	①「県立学校の魅力化による地域イキイキ活性化事業」	①県内唯一の工業科併設公立高校 ②生徒の幅広い進路希望に対応する普通科学級編制 ③佐世保特別支援学校高等部上五島分教室との交流

IV-1 「上高」を取り巻く環境	IV-2 「上高」の現状
①急速に進む人口減少 ○町内中学3年生徒数の減少 ○島外高校からの勧誘 ↓ 島内2高校への入学志願者の急激な減少 ↓ 島内2高校の学級減 ↓ 「上高」普通科I学級減(R5年度～) ↓ 教職員定数6名減(R5～7年度) ②「県立学校の魅力化による地域イキイキ活性化事業」(R5年度～) ③高校入学者選抜の制度変更	①幅広い進路希望(大学・短期大学・専門学校・企業への就職・公務員) ②高卒後にほとんどの生徒が島外に転出 ○「独り立ち」するための社会性等の習得 ○上五島の良さや抱える課題等を体感させる必要 ③特別な教育的支援を必要とする生徒の増加 ④数年で職員の大半が入れ替わる人事異動 ○教科指導、進路指導、生徒指導、教育相談など多くの業務で3年間を見通した体制構築の必要性

VI 令和7年度努力目標
確かな学力のもと、未来を拓く「生きる力」を付ける教育 生徒主体の教育活動の展開
VI-1 授業改善による学力の充実とキャリア教育による高い進路実現と資格取得を図る VI-2 生徒指導の充実と教育相談の推進を図る VI-3 生徒の主体的な活動の充実を推進する VI-4 ふるさと教育の推進による地域の負託に応える開かれた学校づくりを進める VI-5 健康教育を推進するとともに安全管理を徹底する VI-6 服務規律の徹底を図るとともに、働き方改革を推進し、教職員の資質向上を推進する

